

研究
テーマ

討論・問題解決型の道徳教育実践の研究

◆キーワード
道徳, 討論活動◆産業界の相談に対応できる分野
研修教育教育学部 学校教育
教授 小川 哲哉TEL 029-228-8311
e-mail ogawa.t@mx.ibaraki.ac.jp一言
アピール

討論型や問題解決型の道徳教育実践に関する研究です

研究概要

平成26年10月21日に中教審は「道徳に係る教育課程の改善等について」を答申した。

この答申で注目されるのは「道徳」の教科化の方針が明確になったことである。現在小・中学校では「道徳の時間」が行われているが、これが国の検定教科書を使う「特別の教科」となる。ただ特別の教科のため、原則として担任が授業を行い、評価も5段階等の数値式ではなく記述式とされた。来年の夏ぐらいいまでは教科書作成の指針や検定基準が作られ、3年の準備期間を経て平成30年から教科として授業が開始される。

今回の答申では、従来の読み物教材を使った道徳教育指導と共に、「対話や討論など言語活動を重視した指導」、さらに「問題解決的な学習を重視した指導」等を柔軟に取り入れることを推奨している。

本研究は、こうした討論型や問題解決型の道徳教育の実践的課題に答えようとするものである。

何に
使える?

討論活動や問題解決的討議活動の理論と実践の問題への論究